

平成15年度PRT Rデータの概要について
—徳島県における化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成17年3月

徳島県県民環境部環境局環境管理課

—目 次—

1	P R T R制度の概要	1
2	排出量・移動量の届出状況	4
3	集計結果	6
	（1）届出排出量・移動量	7
	（2）届出外排出量	18
	（3）届出排出量及び届出外排出量の合計	20
	参考資料 1 主な化学物質の用途と有害性	
	参考資料 2 届出排出量及び移動量	
	参考資料 3 届出排出量及び届出外排出量	

1 P R T R制度の概要

(1) PRTRとは？

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register : 化学物質排出移動量届出制度) とは、有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中へ排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する仕組みです。

対象としてリストアップされた化学物質を製造したり使用したりしている事業者は、環境中に排出した量と、廃棄物や下水として事業所の外へ移動させた量とを自ら把握し、行政機関に年に1回届け出ます。

行政機関は、そのデータを整理し集計し、また、家庭や農地、自動車などから排出されている対象化学物質の量を推計して、2つのデータを併せて公表します。

PRTR制度によって、毎年どんな化学物質が、どの発生源から、どれだけ排出されているかを知ることができるようになります。

諸外国でも導入が進んでおり、日本では平成11年、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(以下「化管法」という。)により制度化されました。

(2) なぜPRTRという制度が必要なのか？

個々の化学物質に対して行ってきた従来の化学物質規制と異なり、たくさんの化学物質が有する環境リスクを全体として低減させていくためには、行政、事業者、市民・NGOの各主体がそれぞれの立場から、また協力して、環境リスクを持つ化学物質の排出削減に取り組んでいく必要があります。

このためには、どのような物質が、どこから出てどこへ行っているのか、それはどのくらいの量なのか、といった基本的な情報をすべての関係者で共有することが必要です。また、それぞれの活動・対策の効果を確かめるためには、化学物質の排出等の状況を定期的に追跡・評価する必要があります。これらを実現するための新しい化学物質管理手法として、PRTR制度が導入されました。

(3) PRTR制度ができた経緯は？

PRTR制度の先駆的なものは、1970年代にオランダで、また80年代に米国で導入されていましたが、その重要性が国際的に広く認められるきっかけになったのは、1992(平成4)年に開催された地球サミットであり、ここで採択された「アジェンダ21」や「リオ宣言」の中で、PRTR制度の位置付けやその背景となる考え方などが示されました。その後OECDによるPRTR制度の普及に向けての積極的な取り組みがあり、現在はOECD加盟国を始め、多くの国々がPRTR制度を実施したり、導入に向けて取り組んだりしています。

日本でも1996(平成8)年よりPRTR制度導入の検討を開始、中央環境審議会での審議などを経て、1999(平成11)年に法制化されました。

(4) P R T R制度の仕組みは？

対象としてリストアップされた化学物質を製造したり使用したりしている事業者は、環境中に排出した量と、廃棄物などとして処理するために事業所の外へ移動させた量を自ら把握し、年に1回国に届け出ます。国は、その届出データを集計するとともに、届出の対象にならない事業所や家庭、自動車などから環境中に排出されている対象化学物質の量を推計して、2つのデータを併せて公表します。

また、個別の事業所ごとの届出データについても、国に開示の請求を行えば誰でも入手して見ることができます。

P R T R制度は単なる化学物質の排出・移動量のデータですが、これがきちんと集計され公表されることによって、事業者自らの排出量の適正な管理に役立つとともに、市民と事業者、行政との対話の共通基盤ともなります。こうしたことを通じて、化学物質の環境リスクの削減等が図られるものと期待されます。

● P R T Rデータで何がわかるのか？

P R T R制度では、事業者が国へ報告した対象化学物質の年間排出量・移動量の集計値と、家庭、農業、自動車などからの年間排出量の推計値が公表され、次のようなことがわかります。

- ・ 全国の事業者が大気、公共用水域、土壌等へ排出している対象化学物質とその量
- ・ 全国の事業者が廃棄物として処理するためや下水道への放出によって、事業所の外へ移動している対象化学物質とその量
- ・ 全国の家庭、農業、自動車などから排出される化学物質とその量の推計値
- ・ 化学物質別の排出量・移動量
- ・ 業種別の排出量・移動量
- ・ 都道府県別の排出量・移動量

個別事業所の排出・移動量は公表されませんが、国へ情報開示請求をすると個別事業所のデータは誰でも入手できます。

なお、P R T R制度では環境中に排出された化学物質の名前や年間排出量を把握することはできますが、排出量だけでは人の健康や生態系にどのような影響を及ぼすかについての判断はできません。人の健康や生態系への影響については、P R T Rのデータに加え、化学物質の有害性の程度やその物質が主に環境中のどこにどれだけ存在しているか、分解・蓄積しやすいかどうかといったさまざまな要因とあわせて考えることが必要です。

2 排出量・移動量の届出状況

徳島県における平成15年度把握分の排出量及び移動量については、346事業所から届出がありました。

業種別及び市町村別の届出状況は表1及び2のとおりです。

業種別に見ると、燃料小売業（主にガソリンスタンド）からの届出が最も多く、次いで一般廃棄物処理業（ごみ処分業）、自動車整備業、化学工業となっています。

表1 業種別届出状況

業種名	届出事業所数	
金属鉱業	0	
原油・天然ガス鉱業	0	
製造業	食料品製造業	3
	飲料・たばこ・飼料製造業	1
	酒類製造業	0
	たばこ製造業	0
	繊維工業	2
	衣服・その他の繊維製品製造業	0
	木材・木製品製造業	10
	家具・装備品製造業	2
	パルプ・紙・紙加工品製造業	8
	出版・印刷・同関連産業	0
	化学工業	16
	塩製造業	1
	医薬品製造業	9
	農薬製造業	0
	石油製品・石炭製品製造業	0
	プラスチック製品製造業	9
	ゴム製品製造業	2
	なめし革・同製品・毛皮製造業	0
	窯業・土石製品製造業	1
	鉄鋼業	2
	非鉄金属製造業	0
	金属製品製造業	1
	一般機械器具製造業	3
	電気機械器具製造業	5
	電子応用装置製造業	0
	電気計測器製造業	1
	輸送用機械器具製造業	0
	鉄道車両・同部分品製造業	0
	船舶製造・修理業、船用機関製造業	1
	精密機械器具製造業	0
	医療用機械器具・医療用品製造業	0
	武器製造業	0
	その他の製造業	1
電気業	4	
ガス業	0	
熱供給業	0	
下水道業	3	
鉄道業	0	
倉庫業	0	
石油卸売業	5	
鉄スクラップ卸売業	0	
自動車卸売業	0	
燃料小売業	198	
洗濯業	0	
写真業	0	
自動車整備業	26	
機械修理業	0	
商品検査業	0	
計量証明業	0	
一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	27	
産業廃棄物処分業	4	
特別管理産業廃棄物処分業	0	
高等教育機関	1	
自然科学研究所	0	
合計	346	

表2 市町村別届出状況

市町村	届出事業所数
徳島市	117
鳴門市	22
佐那河内村	2
石井町	7
神山町	4
松茂町	18
北島町	8
藍住町	12
板野町	5
上板町	6
吉野町	3
土成町	4
市場町	5
阿波町	7
鴨島町	17
川島町	3
山川町	1
美郷村	0
小松島市	18
阿南市	36
勝浦町	3
上勝町	1
那賀川町	3
羽ノ浦町	2
鷲敷町	2
相生町	4
上那賀町	3
木沢村	0
木頭村	1
由岐町	0
日和佐町	0
牟岐町	3
海南町	0
海部町	0
宍喰町	0
脇町	5
美馬町	3
半田町	2
貞光町	4
一宇村	0
穴吹町	0
木屋平村	1
三野町	1
三好町	1
池田町	7
山城町	0
井川町	3
三加茂町	2
東祖谷山村	0
西祖谷山村	0
合計	346

注)平成15年度における市町村区分に基づき集計している。

3 集計結果

(1) 届出排出量・移動量

ア 徳島県全体の状況

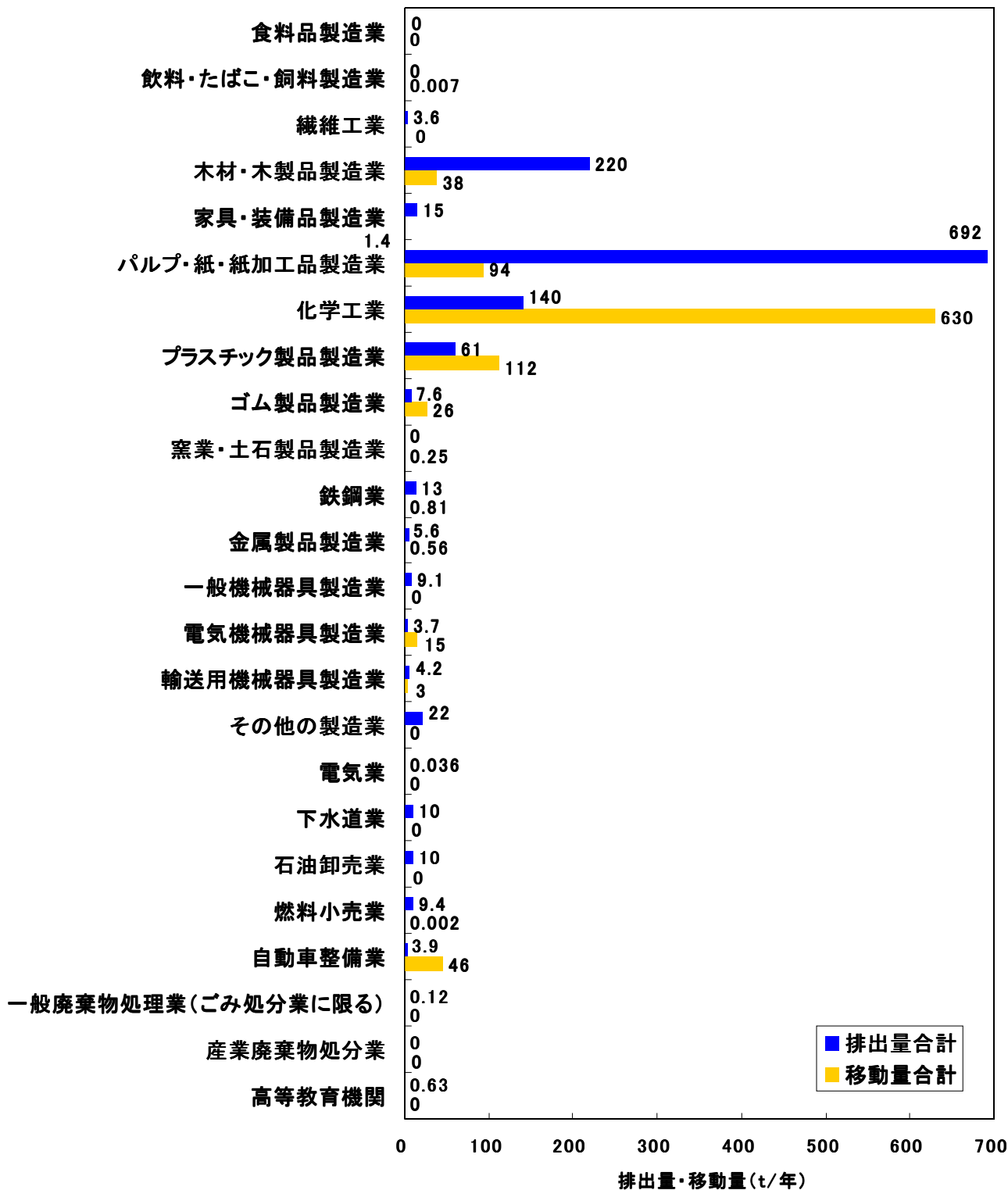
(ア) 業種別排出量・移動量

業種別の排出量及び移動量は、図1のとおりです。

排出量では、パルプ・紙・紙加工品製造業（692 t）が最も多く、次いで木材・木製品製造業（220 t）、化学工業（140 t）、となっています。

また、移動量では、化学工業（630 t）が最も多く、次いでプラスチック製品製造業（112 t）、パルプ・紙・紙加工品製造業（94 t）となっています。

図1 業種別排出量・移動量



(イ) 排出量・移動量の媒体別割合

徳島県内の事業所から届出のあった排出量及び移動量はそれぞれ1,227 t及び967 tでした。その内訳は、次のとおりです。

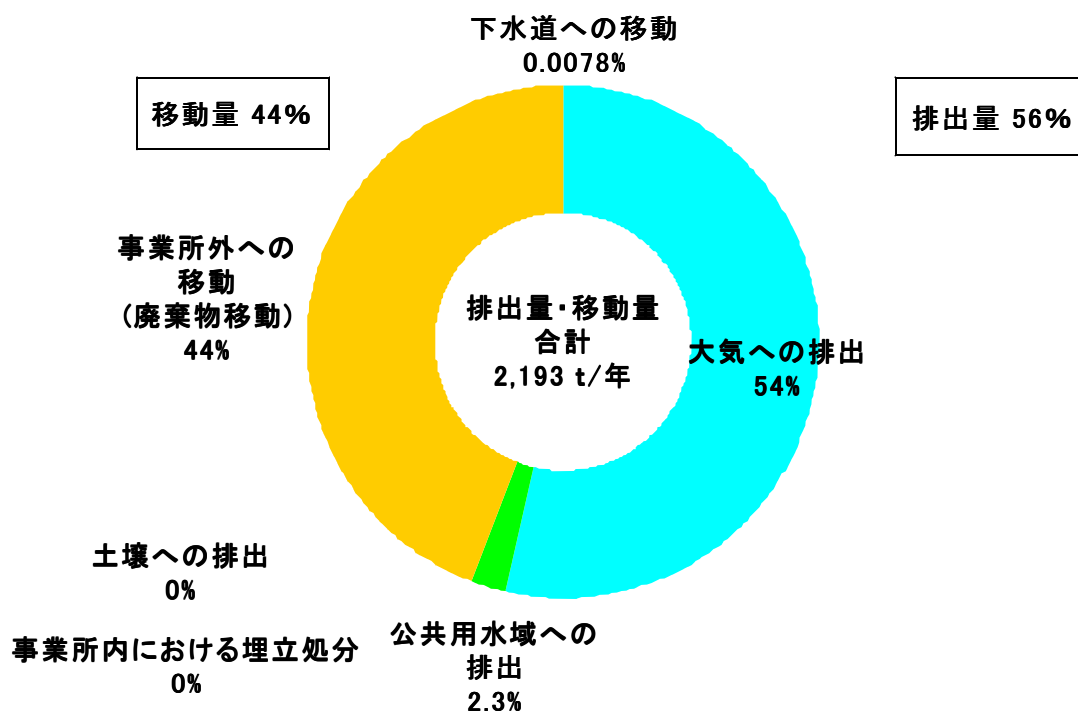
排出量の内訳

・ 大気への排出	1,175 t
・ 公共用水域への排出	51 t
・ 土壌への排出	0 t
・ 事業所における埋立処分	0 t

移動量の内訳

・ 事業所外への移動（廃棄物移動）	966 t
・ 下水道への移動	0.17 t

図2 届出排出量・移動量の媒体別割合



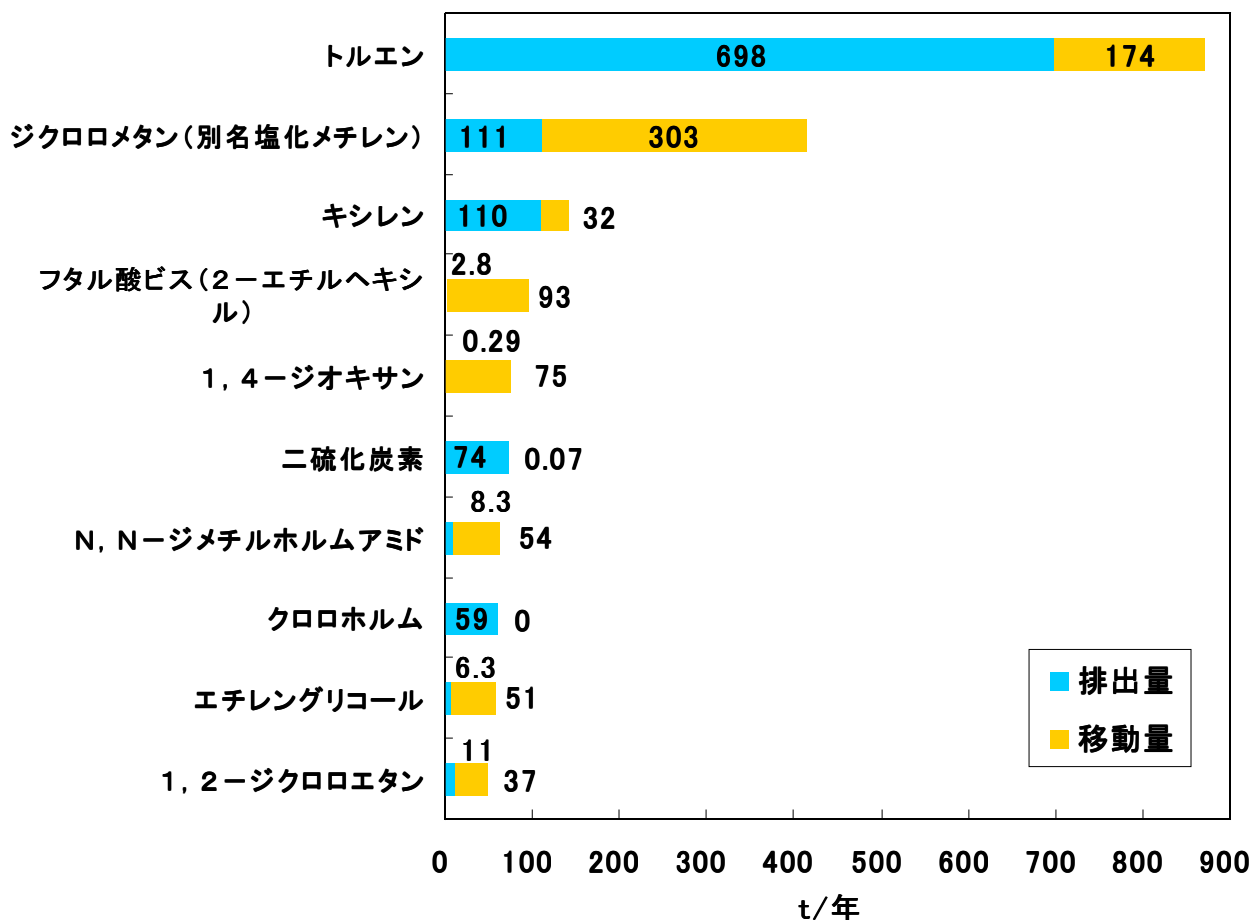
(ウ) 届出排出量・移動量が多い物質

届出排出量・移動量が多い上位10物質の合計は1,900tで、全物質合計の87%に当たります。
当該10物質については次のとおりです。

表3 届出排出量・移動量の多い物質

順位	物質名称	排出量+移動量 (t/年)	構成比
1	トルエン	873	40%
2	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	414	19%
3	キシレン	142	6.5%
4	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	96	4.4%
5	1,4-ジオキサン	75	3.4%
6	二硫化炭素	74	3.4%
7	N,N-ジメチルホルムアミド	63	2.9%
8	クロロホルム	59	2.7%
9	エチレングリコール	57	2.6%
10	1,2-ジクロロエタン	48	2.2%
10物質合計		1,900	87%
全物質合計		2,193	100%

図3 届出排出量・移動量上位10物質とその量



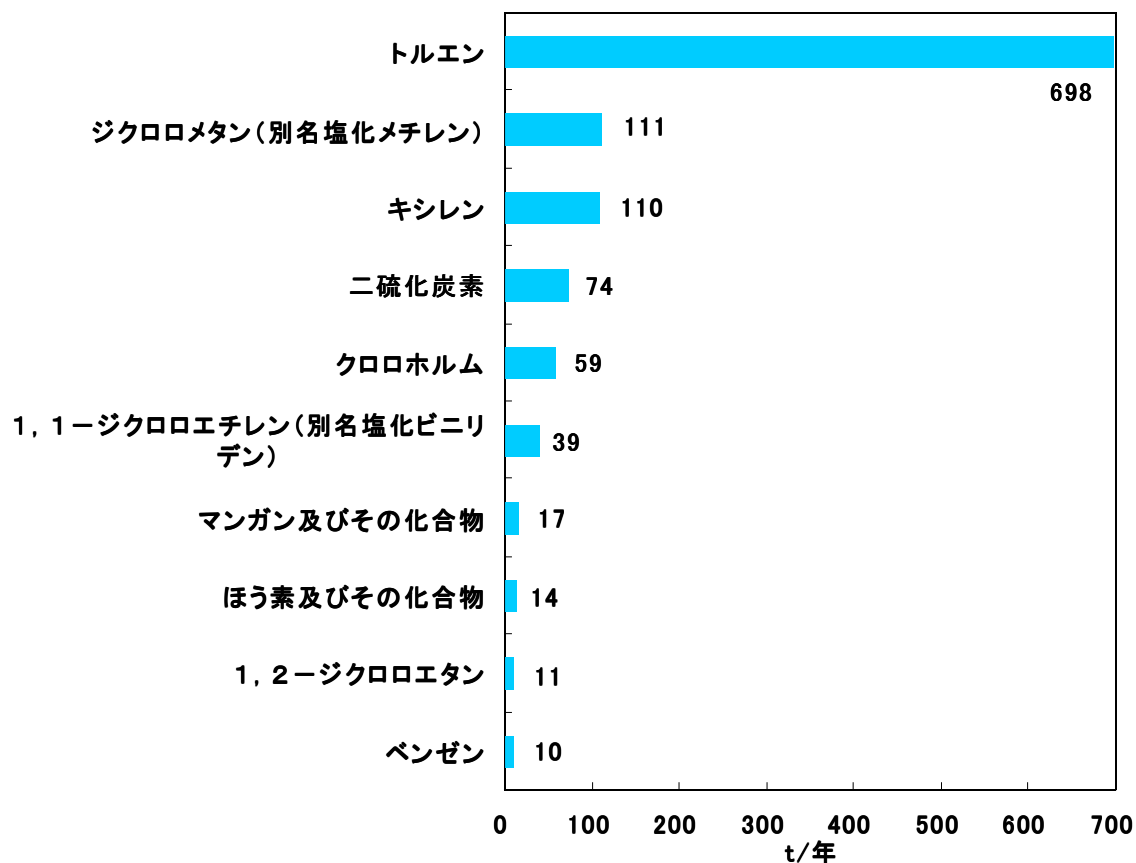
(エ) 届出排出量が多い物質

届出排出量が多い上位10物質の合計は1,143tで、全物質合計の93%に当たります。
当該10物質については次のとおりです。

表4 届出排出量の多い物質

順位	物質名称	排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	698	57%
2	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	111	9%
3	キシレン	110	9%
4	二硫化炭素	74	6%
5	クロロホルム	59	4.8%
6	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	39	3.2%
7	マンガン及びその化合物	17	1.4%
8	ほう素及びその化合物	14	1.1%
9	1,2-ジクロロエタン	11	0.9%
10	ベンゼン	10	0.8%
10物質合計		1,143	93%
全物質合計		1,227	100%

図4 届出排出量上位10物質とその量



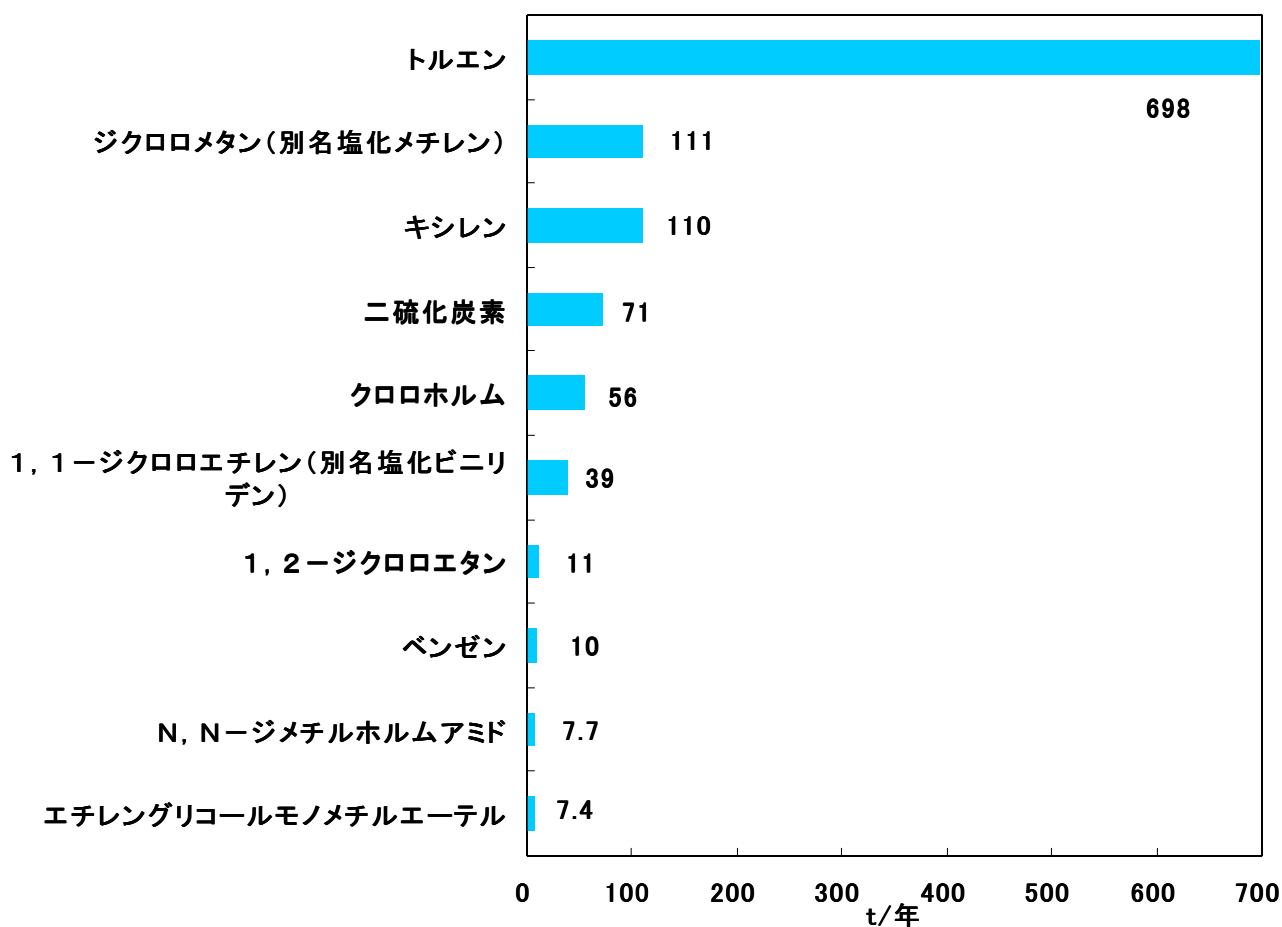
(オ) 大気への排出量が多い物質

大気への排出量が多い上位10物質の合計は1,121tで、全物質合計の95%に当たります。
当該10物質については次のとおりです。

表5 大気排出量の多い物質

順位	物質名称	大気排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	698	59%
2	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	111	9.4%
3	キシレン	110	9.4%
4	二硫化炭素	71	6%
5	クロロホルム	56	4.8%
6	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	39	3.3%
7	1,2-ジクロロエタン	11	0.94%
8	ベンゼン	10	0.85%
9	N,N-ジメチルホルムアミド	7.7	0.66%
10	エチレングリコールモノメチルエーテル	7.4	0.63%
10物質合計		1121	95%
全物質合計		1175	100%

図5 大気排出量上位10物質とその量



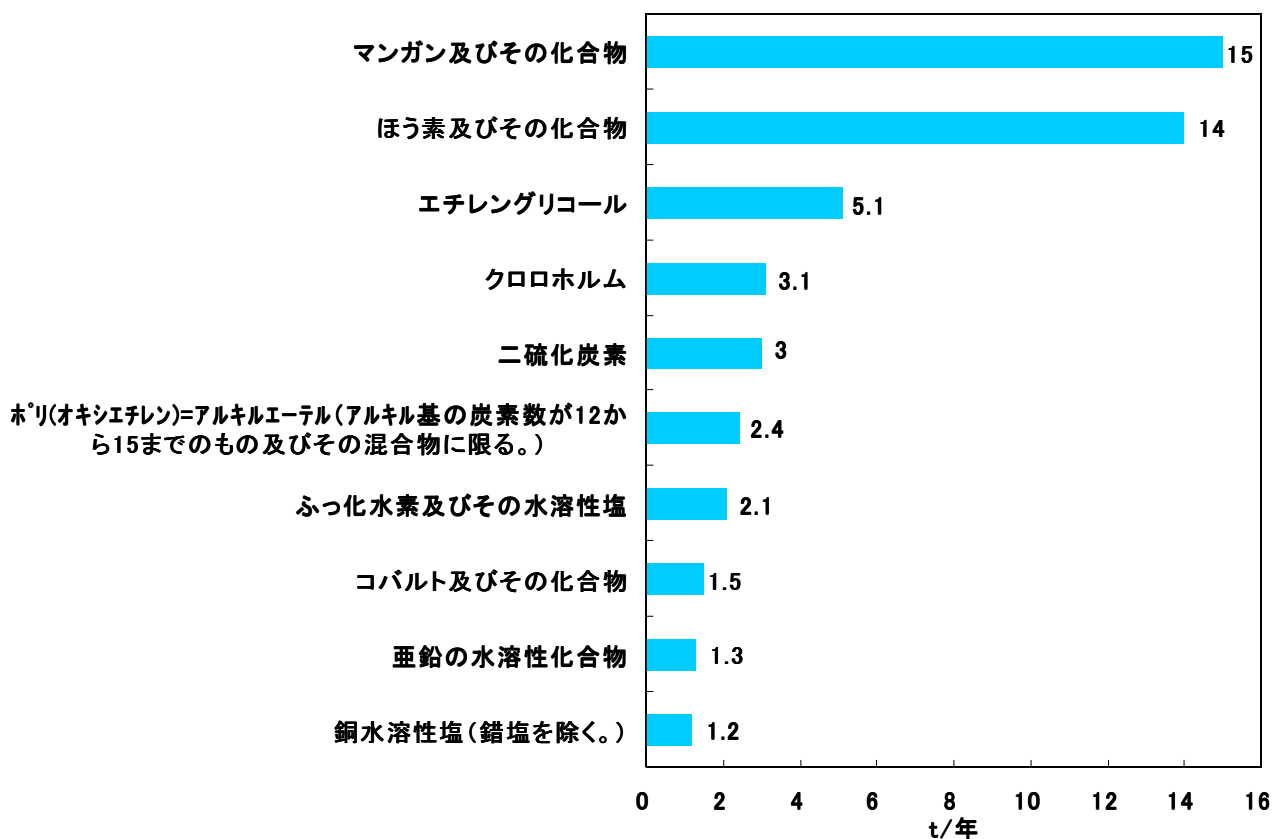
(カ) 公共用水域への排出量が多い物質

公共用水域への排出量が多い上位10物質の合計は48tで、全物質合計の94%に当たります。
当該10物質については次のとおりです。

表6 公共用水域排出量の多い物質

順位	物質名称	公共用水域排出量 (t/年)	構成比
1	マンガン及びその化合物	15	29%
2	ほう素及びその化合物	14	27%
3	エチレングリコール	5.1	10%
4	クロロホルム	3.1	6.1%
5	二硫化炭素	3	5.9%
6	ホリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	2.4	4.7%
7	ふっ化水素及びその水溶性塩	2.1	4.1%
8	コバルト及びその化合物	1.5	2.9%
9	亜鉛の水溶性化合物	1.3	2.5%
10	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1.2	2.4%
10物質合計		48	94%
全物質合計		51	100%

図6 公共用水域排出量上位10物質とその量



(キ) 事業所外への移動量（廃棄物移動量）が多い物質

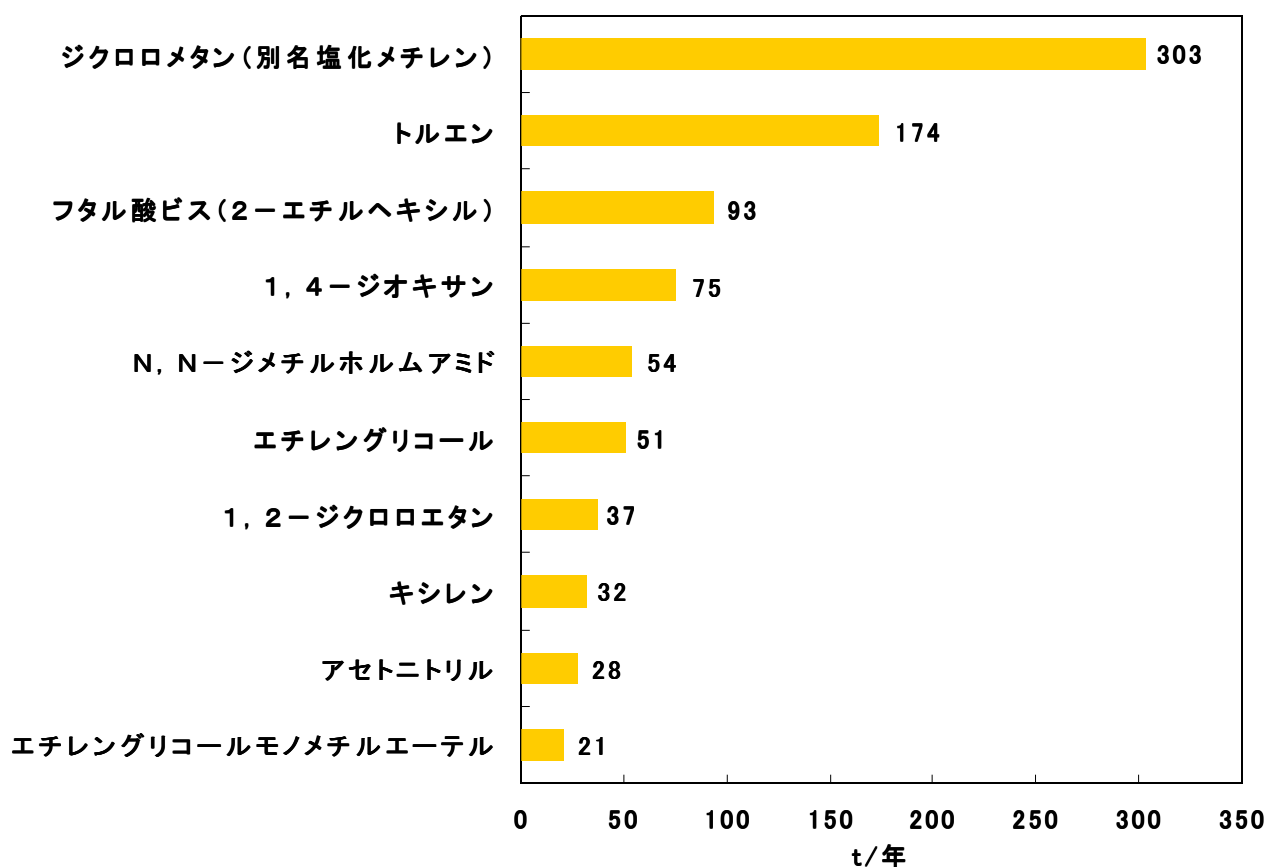
事業所外への移動量（廃棄物移動量）が多い上位10物質の合計は868tで、全物質合計の90%に当たります。

当該10物質については次のとおりです。

表7 事業所外への移動量（廃棄物移動量）の多い物質

順位	物質名称	廃棄物移動量 (t/年)	構成比
1	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	303	31%
2	トルエン	174	18%
3	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	93	10%
4	1,4-ジオキサン	75	7.8%
5	N,N-ジメチルホルムアミド	54	5.6%
6	エチレングリコール	51	5.3%
7	1,2-ジクロロエタン	37	3.8%
8	キシレン	32	3.3%
9	アセトニトリル	28	2.9%
10	エチレングリコールモノメチルエーテル	21	2.2%
10物質合計		868	90%
全物質合計		967	100%

図7 廃棄物移動量上位10物質とその量



(ク) 特定第一種指定化学物質の排出量・移動量

354種類の第一種指定化学物質のうち、人に対して発がん性のある12物質は「特定第一種指定化学物質」に指定されています。第一種指定化学物質は、年間1t以上の取扱いがあれば届出の必要があるのに対し、特定第一種指定化学物質については、年間0.5t以上の取扱いがあれば届出が必要になります。

特定第一種指定化学物質の排出量・移動量については、次のとおりです。

表8 特定第一種指定化学物質の排出量・移動量

(単位:kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年)

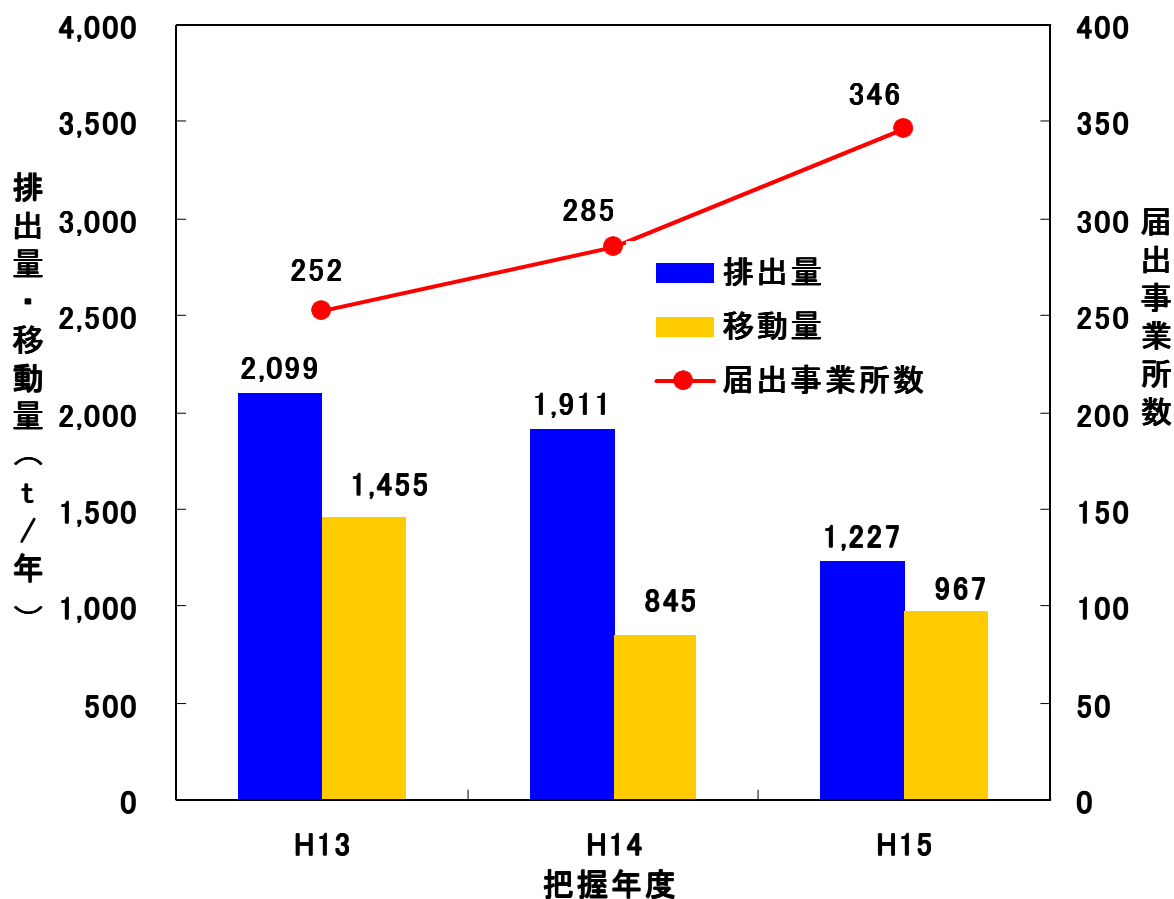
物質名称	排出量					移動量			排出量・移動量の合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
エチレンオキシド	634	0	0	0	634	0	0	0	634
カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六価クロム化合物	37	1	0	0	38	0	0	0	38
クロロエチレン(別名塩化ビニル)	2,900	0	0	0	2,900	0	0	0	2,900
ダイオキシン類	1,869	30	0	0	1,899	21,018	0	21,018	22,917
ニッケル化合物	0	0	0	0	0	131	0	131	131
砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベンゼン	10,241	0	0	0	10,241	6,100	0	6,100	16,341

(ケ) 届出排出量等の推移

届出排出量等の経年変化は、次の図のとおりです。

今回の届出分から2年間の猶予期間が終了し、届出事業所の対象化学物質の取扱量要件が5 t以上から1 t以上に引き下げられたことから、前年度の結果と単純に比較して排出量等の増減を評価することはできませんが、届出事業所数が増加している一方で環境中への届出排出量が前年度より減少していることから、事業者による化学物質管理の改善が進んでいるものと思われます。

図8 届出排出量等の経年変化



イ 地域別の状況

(ア) 地域別排出量・移動量

徳島県を東部1、東部2、南部1、南部2、西部1及び西部2の6地域に区分して、届出排出量・移動量を集計した結果は次のとおりです。

表9 地域区分と地域別届出排出量

地域	東部1	東部2	南部1	南部2	西部1	西部2
排出量(t/年)	392	33	792	0.051	2.4	6.9
移動量(t/年)	838	32	93	0	2.3	1
届出事業所数	201	40	73	3	15	14
該当市町村	徳島市 鳴門市 佐那河内村 石井町 神山町 松茂町 北島町 藍住町 板野町 上板町	吉野町 土成町 市場町 阿波町 鴨島町 川島町 山川町 美郷村	小松島市 阿南市 勝浦町 上勝町 那賀川町 羽ノ浦町 鷲敷町 相生町 上那賀町 木沢村 木頭村	由岐町 日和佐町 牟岐町 海南町 海部町 穴喰町	脇町 美馬町 半田町 貞光町 一宇村 穴吹町 木屋平村	三野町 三好町 池田町 山城町 井川町 三加茂町 東祖谷山村 西祖谷山村

図9 排出量の地域別割合

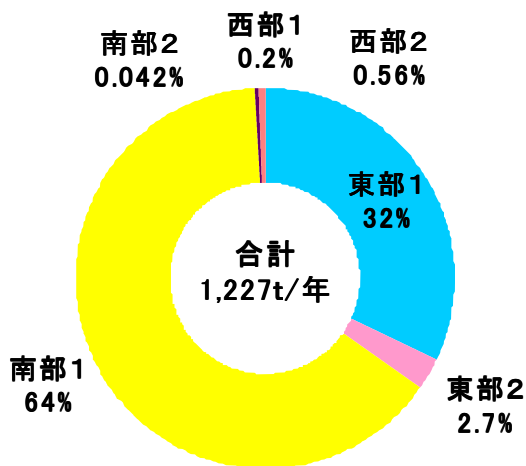


図10 移動量の地域別割合

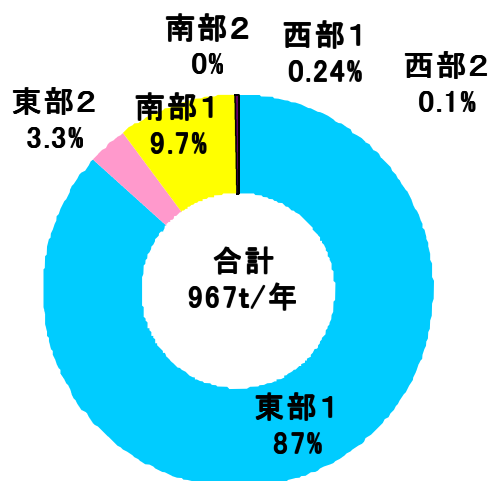
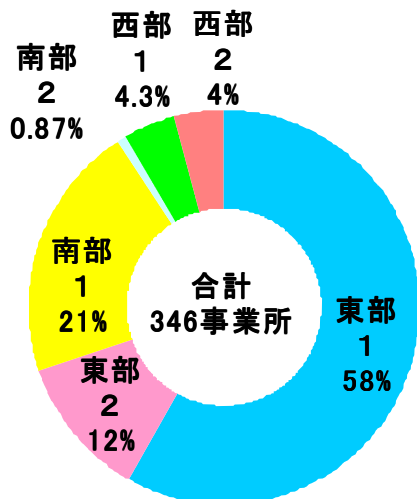


図11 届出事業所数の地域別割合



(イ) 排出量の多い物質

地域別の届出排出量上位物質については、次のとおりです。

図 1 2 東部 1

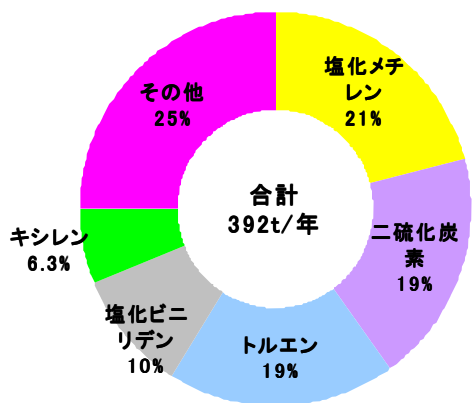


図 1 3 東部 2

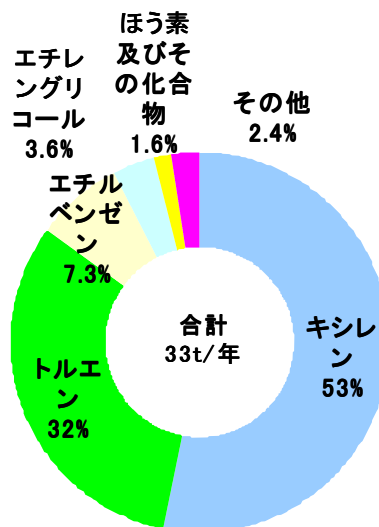


図 1 4 南部 1

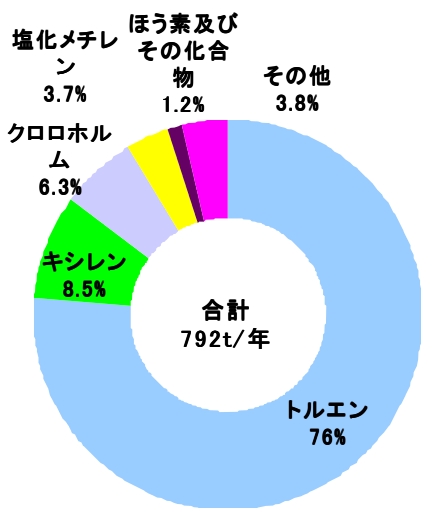


図 1 5 南部 2

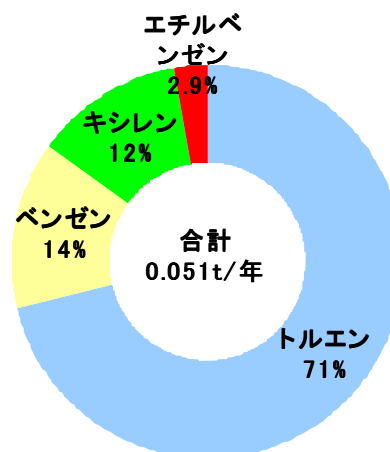


図 1 6 西部 1

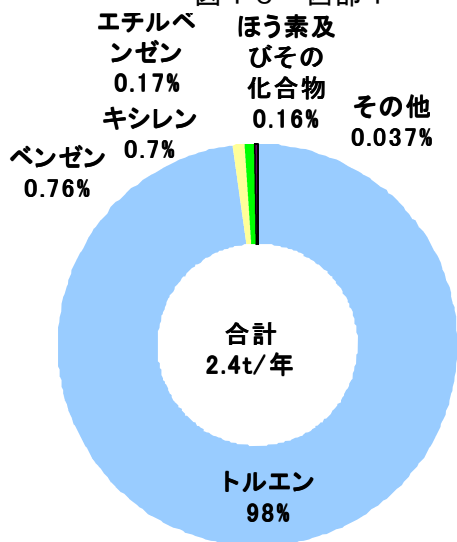
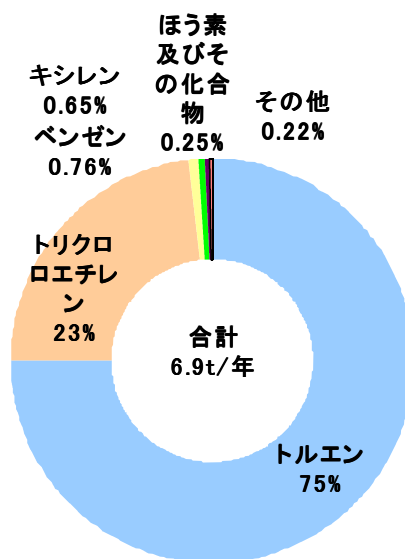


図 1 7 西部 2



(2) 届出外排出量

ア 届出外排出量の内訳

経済産業省及び環境省が推計を行った徳島県における、平成15年度の届出外排出量の合計は、3,334 tでした。

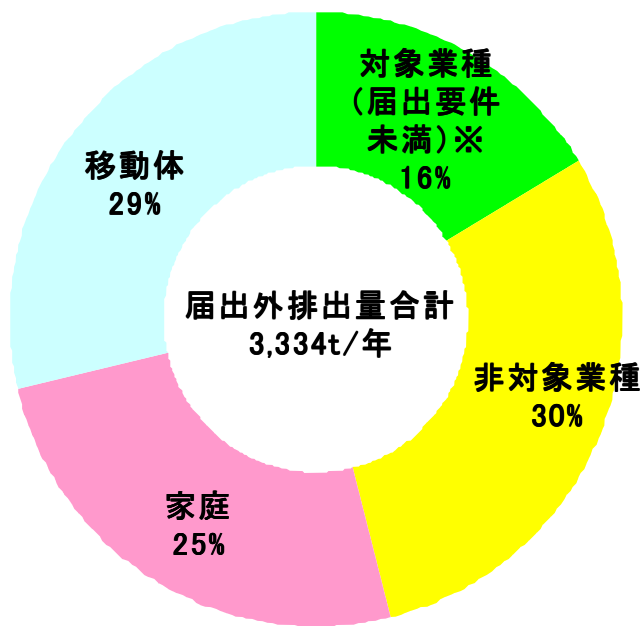
届出外排出量とは、対象業種を営む裾切り以下の事業者（従業員が21人未満または対象化学物質の年間取扱量が規定量以下）からの排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量及び自動車等の移動体からの排出量です。

内訳は次のとおりです。

届出外排出量の内訳

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・対象業種を営む裾切り以下の事業者※からの排出量 | 543 t |
| （※グラフでは「対象業種（届出要件未満）」と表記 | |
| ・非対象業種からの排出量 | 994 t |
| ・家庭からの排出量 | 846 t |
| ・移動体からの排出量 | 951 t |

図18 届出外排出量の内訳



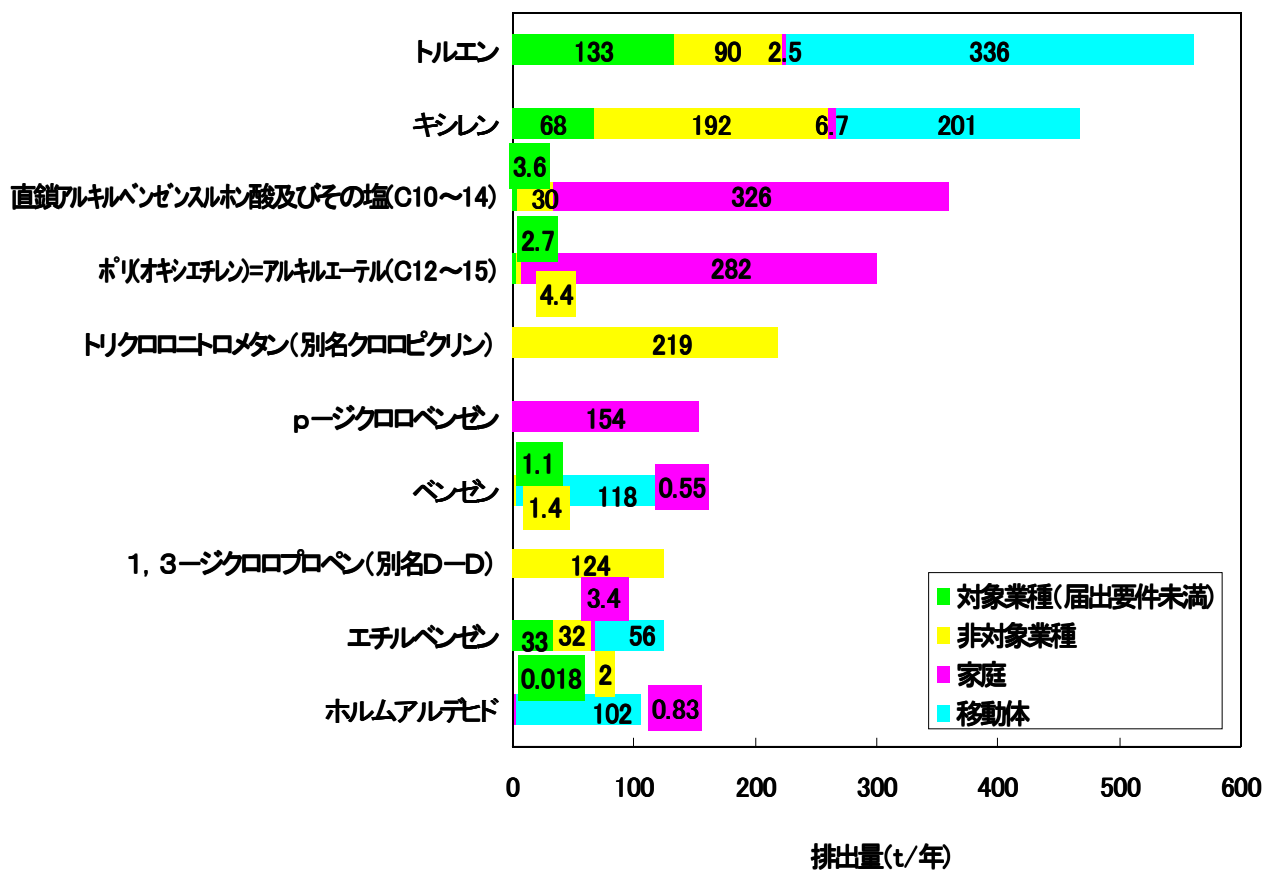
イ 届出外排出量が多い物質

届出外排出量が多い上位10物質の合計は2,586 tで、全物質合計の78%に当たります。当該10物質については次のとおりです。

表10 届出外排出量の多い物質

順位	物質名称	届出外排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	562	17%
2	キシレン	467	14%
3	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	359	11%
4	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	339	10%
5	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	219	6.6%
6	p-ジクロロベンゼン	154	4.6%
7	ベンゼン	133	4%
8	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	124	3.7%
9	エチルベンゼン	124	3.7%
10	ホルムアルデヒド	105	3.1%
10物質合計		2,586	78%
全物質合計		3,334	100%

図19 届出外排出量上位10物質とその量

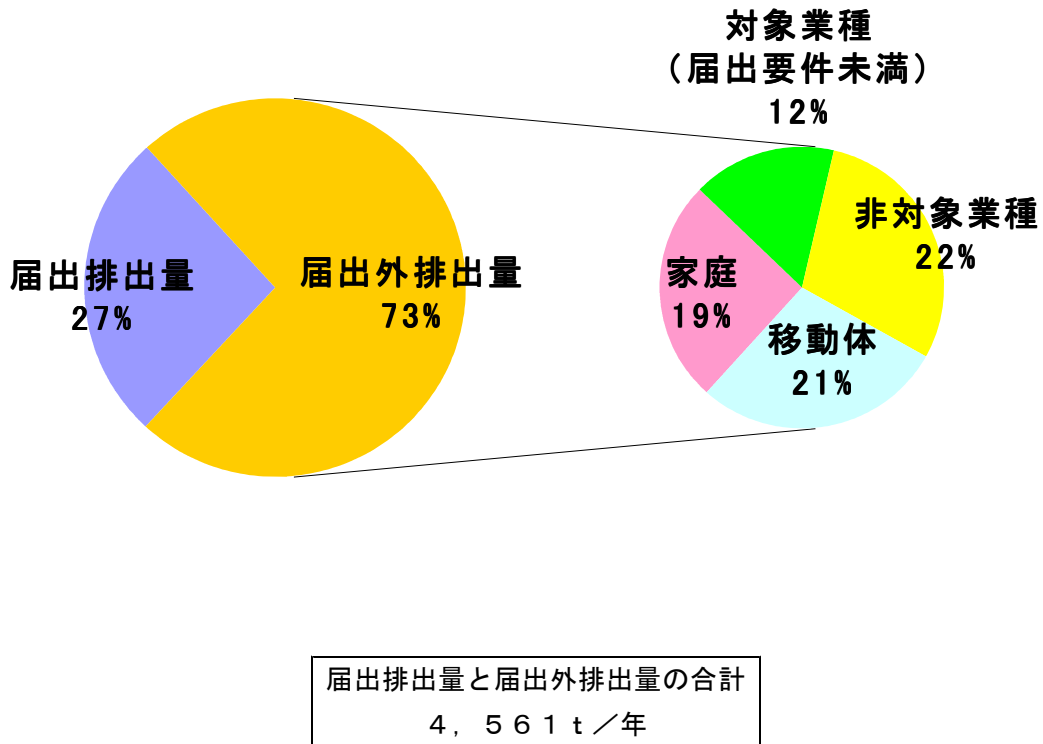


(3) 届出排出量と届出外排出量の合計

ア 届出排出量と届出外排出量の割合

事業者から届出があった排出量（届出排出量）と国が推計を行った届出外排出量の合計は、4,561 tでした。

図20 届出排出量と届出外排出量の割合



イ 届出排出量と届出外排出量の合計量が多い物質

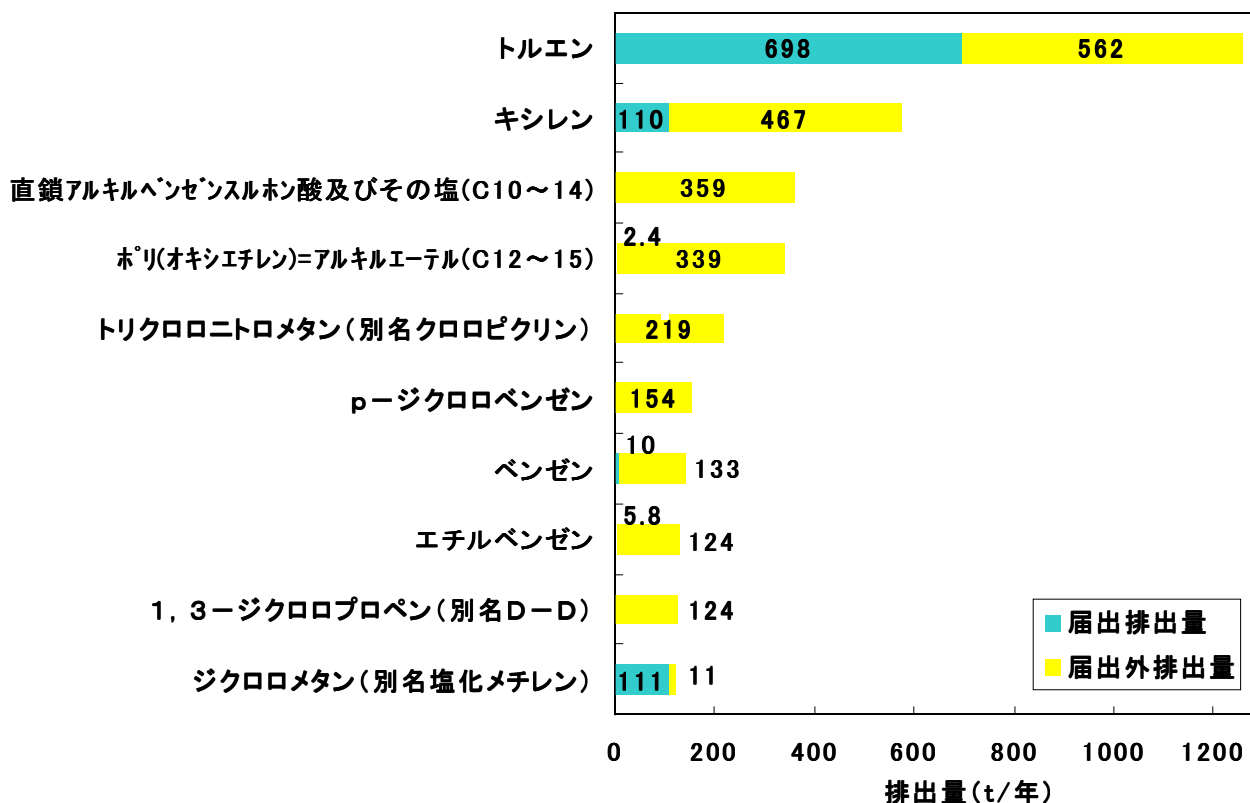
届出排出量と届出外排出量の合計量が多い上位10物質の合計は3,430tで、全物質合計の75%に当たります。

当該10物質については次のとおりです。

表11 届出排出量と届出外排出量の合計量が多い物質

順位	物質名称	届出排出量と届出外排出量の合計 (t/年)	構成比
1	トルエン	1,260	28%
2	キシレン	577	13%
3	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	359	7.9%
4	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	342	7.5%
5	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	219	4.8%
6	p-ジクロロベンゼン	154	3.4%
7	ベンゼン	143	3.1%
8	エチルベンゼン	130	2.9%
9	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	124	2.7%
10	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	122	2.7%
10物質合計		3,430	75%
全物質合計		4,561	100%

図21 届出排出量と届出外排出量の合計量上位10物質とその量



参考資料1 主な化学物質と用途と有害性

政令 番号	物質名	用途	有害性									
			発が ん性	変異 原性	経口 毒性	吸入 毒性	作業 環境	生殖 毒性	感作 性	生態 毒性	オゾ ン	
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料(農薬、医薬品、染料、乾電池)、金属表面処理剤、触媒						3			1	
12	アセトニトリル	合成原料(ビタミンB1、サルファ剤、合成繊維)、溶剤		1				4				
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	石鹼、洗剤、精練剤、分散剤、化粧品、農薬									1	
42	エチレンオキシド	合成原料(エチレングリコール、エタノールアミン)、農薬(殺菌剤)	1	1				3			3	
43	エチレングリコール	合成原料(ポリエステル繊維、染料、香料)、溶剤(酢酸ビニル系樹脂)、不凍液		1								
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	合成原料(ポリサルファイトゴム、難燃剤)		1				4	2			
60	カドミウム及びその化合物	合成原料(色剤、電池、合金)、金属表面処理剤、防腐剤、触媒	1			2	1	1				
63	キシレン	合成原料(染料、有機顔料、香料、可塑剤)、医薬品原料、溶剤(塗料、農薬、石油精製)				4	4	4			1	
69	6価クロム化合物	合成原料(クロム化合物、染料、医薬品)、金属表面処理剤、防腐剤、触媒	1	1	3			1		1	1	
77	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	合成原料(ポリ塩化ビニル、塩化ビニル-酢酸ビニル共重合体、塩化ビニル-塩化ビニリデン共重合体)	1	1	2			3				
95	クロロホルム	合成原料(フッ素系冷媒、フッ素樹脂)、医薬品(麻酔剤、消毒剤)、溶剤(ゴム・メチルセルロース用)、血液防腐剤	2	1	3			4			3	
113	1,4-ジオキサン	溶剤(合成皮革、塗料、合成反応)	2	1				4				
114	シクロヘキシルアミン	防錆剤、ゴム用薬品、清缶剤、染色助剤、酸素吸収剤、不凍液									2	
116	1,2-ジクロロエタン	合成原料(塩化ビニルモノマー、エチレンジアミン、ポリアミノ酸、医薬品)、農薬原料(殺虫剤)、洗浄剤(フィルム用)、溶剤、くん蒸剤	2	1	2			4			2	
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	合成原料(合成樹脂)		1	2	4	4					
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	農薬(殺虫剤)	2	1	2							
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	洗浄剤(金属脱脂)、溶剤、冷媒、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	2	1	3			3				
172	N,N-ジメチルホルムアミド	溶剤(合成繊維・合成皮革・色素用)、試薬、ガス吸収剤						4	2			
177	スチレン	合成原料(ポリスチレン樹脂、合成ゴム、AS樹脂、ABS樹脂、イオン交換樹脂)	2	1	3			4			3	
179	ダイオキシシン類	燃烧や塩素含有化合物の製造過程などで非意図的に副生成物として発生	1			1						
200	テトラクロロエチレン	溶剤(ドライクリーニング・医薬品・香料・塗料用)、洗浄剤(原毛用)、合成原料(フロンガス)	2			2	4					
214	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	農薬(殺虫剤)						2				
227	トルエン	合成原料(可塑剤、合成繊維、染料、香料、有機顔料、火薬(TNT))、ガソリン成分、溶剤(塗料、接着剤)					4				2	
232	ニッケル化合物	合成原料(触媒、電池、窯業用顔料)、金属表面処理剤、着色剤	1	1				1				
241	二硫化炭素	溶剤(ビスコース繊維、セロハン、油脂・ゴム用)、合成原料(農薬、医薬品)		1				4	3			
252	砒素及びその無機化合物	合成原料(農薬、医薬品、染料、防腐剤、防蟻剤、殺鼠剤)、半導体	1			2		1			1	
253	ヒドラジン	触媒(重合)、合成原料(農薬)、水処理剤、ロケット燃料、還元剤	2	1				1			1	
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	可塑剤	2			2					1	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロンガス、フッ素樹脂)、金属・ガラスの表面処理剤					4	3				
299	ベンゼン	合成原料(染料、合成ゴム、有機顔料、合成洗剤、医薬品、香料、合成繊維、農薬、可塑剤、防腐剤(PCP)、防虫剤)、溶剤	1	1	2	2	2	2			1	

政令 番号	物質名	用途	有害性								
			発が ん性	変異 原性	経口 毒性	吸入 毒性	作業 環境	生殖 毒性	感作 性	生態 毒性	オゾ ン
304	ほう素及びその化合物	電子工業材料、エッチング剤			4		1			3	
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	乳化剤・可溶化剤・分散剤(農薬、切削油、工業用エマルジョン、インキ、化粧品、医薬品)								1	
310	ホルムアルデヒド	合成原料(石炭酸系・尿素系・メラミン系合成樹脂、ポリアセタール樹脂、ビニロン、パラホルムアルデヒド)、農薬、消毒剤、一般防腐剤	2	1	4		2		1		
311	マンガン及びその化合物	合成原料(色剤、電池、添加剤)、触媒			4	1	2				
有害性クラスの表示範囲			1～2		1～4	1～4	1～4	1～3		1～3	

(注)1 有害性については、数値が小さいほど強いことを示す

2 各有害性の意味

発がん性: 1=人に対する発がん性あり、2=発がん性の疑いが強い

吸入毒性: 気体の吸入を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

感作性: アレルギー反応を生じさせる可能性 1=アレルギー様症状を起こす性質あり

変異原性: 突然変異を引き起こす可能性 1=変異原性あり

作業環境: 作業環境許容濃度をもとに分類した毒性の強さ

生態毒性: 動植物の生息又は生育に及ぼす毒性の強さ

経口毒性: 口を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

生殖毒性: 生殖及び発生に及ぼす毒性の強さ

オゾン: オゾン層を破壊する性質 1=性質あり

参考資料2 届出排出量及び移動量

【単位】kg/年(ダイオキシン類;mg-TEQ/年)

物質 番号	対 象 化 学 物 質 物 質 名	届 出 排 出 量				届 出 移 動 量			届出排出 量・移動量 合計	
		大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	下水道へ の移動	廃棄物 移動		合計
1	亜鉛の水溶性化合物	0	1,328	0	0	1,328	0	1,221	1,221	2,549
2	アクリルアミド	2	0	0	0	2	0	2	2	3
3	アクリル酸	3	0	0	0	3	0	3	3	6
4	アクリル酸エチル	0	0	0	0	0	0	5	5	5
6	アクリル酸メチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	アクリロニトリル	94	0	0	0	94	0	0	0	94
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	3	0	0	0	3	0	120	120	123
12	アセトニトリル	705	0	0	0	705	0	28,208	28,208	28,912
13	2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	0	0	0	0	0	0	1	1	1
15	アニリン	61	0	0	0	61	0	0	0	61
16	2-アミノエタノール	0	0	0	0	0	0	3,100	3,100	3,100
19	アミトロール	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	アンチモン及びその化合物	400	152	0	0	552	0	7,993	7,993	8,545
27	3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	0	0	0	0	0	0	281	281	281
29	ビスフェノールA	0	0	0	0	0	0	22	22	22
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	0	0	0	0	0	0	73	73	73
37	EPN	0	2	0	0	2	0	0	0	2
40	エチルベンゼン	5,809	0	0	0	5,809	0	0	0	5,809
42	エチレンオキシド	634	0	0	0	634	0	0	0	634
43	エチレングリコール	1,200	5,139	0	0	6,339	170	50,801	50,971	57,310
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	7,400	0	0	0	7,400	0	21,004	21,004	28,404
46	エチレンジアミン	12	0	0	0	12	0	0	0	12
51	ジクワット	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	1,000
54	エピクロロヒドリン	14	0	0	0	14	0	0	0	14
58	1-オクタノール	2	0	0	0	2	0	0	0	2
59	p-オクチルフェノール	40	0	0	0	40	0	80	80	120
60	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	キシレン	109,897	0	0	0	109,897	0	31,785	31,785	141,681
64	銀及びその水溶性化合物	0	0	0	0	0	0	2	2	2
65	グリオキサール	0	0	0	0	0	0	0	0	0
67	クレゾール	0	0	0	0	0	0	8,000	8,000	8,000
68	クロム及び三価クロム化合物	61	321	0	0	382	0	1,100	1,100	1,482
69	六価クロム化合物	37	1	0	0	38	0	0	0	38
74	クロロエタン	680	0	0	0	680	0	0	0	680
77	塩化ビニル	2,900	0	0	0	2,900	0	0	0	2,900
85	HCFC-22	6,000	0	0	0	6,000	0	0	0	6,000
90	シマジン	0	0	0	0	0	0	0	0	0

対象化学物質		届出排出量					届出移動量			届出排出量・移動量合計
物質番号	物質名	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物移動	合計	
95	クロロホルム	55,600	3,050	0	0	58,650	0	0	0	58,650
96	塩化メチル	3,200	0	0	0	3,200	0	0	0	3,200
99	五酸化バナジウム	0	10	0	0	10	0	100	100	110
100	コバルト及びその化合物	22	1,472	0	0	1,494	0	1,050	1,050	2,544
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	1	0	0	0	1	0	2	2	3
102	酢酸ビニル	0	0	0	0	0	0	2	2	2
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	0	2	0	0	2	0	0	0	2
110	チオベンカルブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
112	四塩化炭素	170	0	0	0	170	0	0	0	170
113	1, 4-ジオキサン	90	200	0	0	290	0	75,000	75,000	75,290
114	シクロヘキシルアミン	300	0	0	0	300	0	15,000	15,000	15,300
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェン	0	0	0	0	0	0	760	760	760
116	1, 2-ジクロロエタン	11,190	93	0	0	11,283	0	37,047	37,047	48,330
117	塩化ビニリデン	39,000	14	0	0	39,014	0	8	8	39,023
118	cis-1, 2-ジクロロエチレン	430	1	0	0	431	0	0	0	431
119	trans-1, 2-ジクロロエチレン	120	0	0	0	120	0	0	0	120
121	CFC-12	720	0	0	0	720	0	38	38	758
123	CFC-114	180	0	0	0	180	0	18	18	198
132	HCFC-141b	1,100	0	0	0	1,100	0	0	0	1,100
134	1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	0	0	0	0	0	0	1,300	1,300	1,300
137	D-D	0	0	0	0	0	0	0	0	0
139	o-ジクロロベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
140	p-ジクロロベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	HCFC-225	1,600	0	0	0	1,600	0	0	0	1,600
145	塩化メチレン	111,034	153	0	0	111,187	0	302,560	302,560	413,747
152	ホサロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
154	メチダチオン	0	0	0	0	0	0	1	1	1
169	パラコート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
172	N, N-ジメチルホルムアミド	7,688	610	0	0	8,298	0	54,300	54,300	62,598
175	水銀及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
177	スチレン	7,011	0	0	0	7,011	0	959	959	7,970
178	セレン及びその化合物	0	1	0	0	1	0	0	0	1
179	ダイオキシン類	1,869	30	0	0	1,899	0	21,018	21,018	22,917
181	チオ尿素	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000
195	プロフェノホス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
197	デカプロモジフェニルエーテル	0	0	0	0	0	0	1,700	1,700	1,700
200	テトラクロロエチレン	340	2	0	0	342	0	1	1	343
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
204	チウラム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
205	テレフタル酸	0	0	0	0	0	0	35	35	35

対象化学物質		届出排出量					届出移動量			届出排出量・移動量合計
物質番号	物質名	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物移動	合計	
206	テレフタル酸ジメチル	0	0	0	0	0	0	90	90	90
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	1,220	0	0	1,220	0	461	461	1,681
209	1, 1, 1-トリクロロエタン	2,700	5	0	0	2,705	0	1	1	2,706
210	1, 1, 2-トリクロロエタン	500	5	0	0	505	0	780	780	1,285
211	トリクロロエチレン	4,700	1	0	0	4,701	0	2	2	4,703
217	CFC-11	460	0	0	0	460	0	720	720	1,180
218	1, 3, 5-トリリス(2, 3-エポキシプロピル)-1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6(1H, 3H, 5H)-トリオン	29	0	0	0	29	0	0	0	29
224	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	581	0	0	0	581	0	3	3	584
225	o-トルイジン	0	0	0	0	0	0	4,400	4,400	4,400
226	p-トルイジン	0	1	0	0	1	0	16,000	16,000	16,001
227	トルエン	698,136	43	0	0	698,179	0	174,495	174,495	872,674
230	鉛及びその化合物	0	0	0	0	0	0	484	484	484
231	ニッケル	4	2	0	0	5	0	1,107	1,107	1,112
232	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	0	131	131	131
241	二硫化炭素	71,000	3,000	0	0	74,000	0	70	70	74,070
242	ノニルフェノール	0	0	0	0	0	0	68	68	68
243	バリウム及びその水溶性化合物	0	88	0	0	88	0	1,000	1,000	1,088
252	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
253	ヒドラジン	190	1,133	0	0	1,323	0	1,200	1,200	2,523
254	ヒドロキノン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
266	フェノール	0	0	0	0	0	0	6	6	6
269	フタル酸ジ-n-オクチル	0	0	0	0	0	0	900	900	900
270	フタル酸ジ-n-ブチル	0	0	0	0	0	0	60	60	60
271	フタル酸ジ-n-ヘプチル	3	0	0	0	3	0	67	67	70
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	2,794	16	0	0	2,810	0	93,000	93,000	95,810
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	2,053	0	0	2,053	0	140	140	2,193
297	塩化ベンジル	0	0	0	0	0	0	3	3	3
299	ベンゼン	10,241	0	0	0	10,241	0	6,100	6,100	16,341
300	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
304	ほう素及びその化合物	172	13,723	0	0	13,895	0	2,595	2,595	16,490
306	PCB	0	0	0	0	0	0	0	0	0
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	0	2,359	0	0	2,359	0	22	22	2,381
309	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	0	58	0	0	58	0	120	120	178
310	ホルムアルデヒド	6,151	30	0	0	6,181	0	1,600	1,600	7,781
311	マンガン及びその化合物	2,002	14,892	0	0	16,894	0	5,420	5,420	22,314
312	無水フタル酸	0	0	0	0	0	0	300	300	300
313	無水マレイン酸	0	0	0	0	0	0	140	140	140

対象化学物質		届出排出量				届出移動量			届出排出 量・移動量 合計	
物質 番号	物質名	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	下水道へ の移動	廃棄物 移動		合計
314	メタクリル酸	9	0	0	0	9	0	1	1	9
316	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル	0	0	0	0	0	0	11	11	11
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	2	0	0	0	2	0	0	0	2
319	メタクリル酸n-ブチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
320	メタクリル酸メチル	38	0	0	0	38	0	271	271	309
327	カルボフラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
338	m-トリレンジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	23	23	23
350	ジクロロボス又はDDVP	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1,175,459	51,179	0	0	1,226,638	170	966,473	966,643	2,193,281

参考資料3 届出排出量及び届出外排出量

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
1	亜鉛の水溶性化合物	1,328	146	2,017			2,163	3,491	38%	62%
2	アクリルアミド	2	0				0	2	100%	0%
3	アクリル酸	3	0				0	3	100%	0%
4	アクリル酸エチル	0	2	127	20		149	149	0%	100%
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル			127	20		147	147	-	-
6	アクリル酸メチル	0	0	127	20		147	147	0%	100%
7	アクリロニトリル	94	0		179		179	273	34%	66%
8	アクロレイン			55	578	4,844	5,476	5,476	-	-
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	3	2				2	5	60%	40%
11	アセトアルデヒド		102	515	3,178	40,074	43,869	43,869	-	-
12	アセトニトリル	705	69	210			279	984	72%	28%
15	アニリン	61						61	-	-
16	2-アミノエタノール	0	141	1,395	8,294		9,830	9,830	0%	100%
18	フィプロニル			91	0		92	92	-	-
19	アミトロール	0	10				10	10	0%	100%
20	グルホシネート		0	663	354		1,018	1,018	-	-
22	アリルアルコール		0				0	0	-	-
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)		3,550	29,840	325,756		359,146	359,146	-	-
25	アンチモン及びその化合物	552	5				5	557	99%	1%
26	石綿		0				0	0	-	-
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	0	2				2	2	0%	100%
28	イソプレン				4,985		4,985	4,985	-	-
29	ビスフェノールA	0	1				1	1	0%	100%
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	0	90	425			515	515	0%	100%
33	イミノクタジン		0	962			962	962	-	-
36	ブタミホス		0	207			207	207	-	-
37	EPN	2		684			684	686	0%	100%
38	ペンディメタリン			234			234	234	-	-
40	エチルベンゼン	5,809	33,111	31,800	3,419	55,508	123,837	129,646	4%	96%
42	エチレンオキシド	634	41	1,394			1,434	2,068	31%	69%
43	エチレングリコール	6,339	3,306	10,461	46		13,814	20,153	31%	69%
44	エチレングリコールモノエチルエーテル		1,504	662			2,165	2,165	-	-
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	7,400	78				78	7,478	99%	1%
46	エチレンジアミン	12	16				16	28	43%	57%
47	エチレンジアミン四酢酸		233				233	233	-	-
48	ジネブ		0	360			360	360	-	-
49	マンネブ		0	5,125			5,125	5,125	-	-

対象化学物質		排出量(kg/年;データの種類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
50	マンコゼブ又はマンゼブ		1	18,350			18,351	18,351	-	-
51	ジクアトジプロミド又はジクワット	0		1,916	261		2,178	2,178	0%	100%
54	エピクロロヒドリン	14	78			78	92	15%	85%	
56	酸化プロピレン		0			0	0	-	-	
57	2,3-エポキシプロピル=フェニルエーテル		0	5		5	5	-	-	
58	1-オクタノール	2	1			1	3	67%	33%	
59	p-オクチルフェノール	40	0			0	40	100%	0%	
60	カドミウム及びその化合物	0	8			8	8	0%	100%	
61	ε-カプロラクタム		0			0	0	-	-	
63	キシレン	109,897	67,711	192,085	6,716	200,506	467,018	576,915	19%	81%
64	銀及びその水溶性化合物	0	0			0	0	0%	0%	
65	グリオキサール	0	12			12	12	0%	100%	
67	クレゾール	0	6	335	11	352	352	0%	100%	
68	クロム及び3価クロム化合物	382	85			85	467	82%	18%	
69	6価クロム化合物	38	15	170		185	223	17%	83%	
74	クロロエタン	680					680	-	-	
75	アトラジン		0	150		150	150	-	-	
76	メトラクロール		0	140		140	140	-	-	
77	塩化ビニル	2,900	0			0	2,900	-	-	
78	フルアジナム		0	333		333	333	-	-	
79	ジフェノコナゾール		0	30		30	30	-	-	
80	クロロ酢酸		0			0	0	-	-	
81	プレチラクロール		0	667		667	667	-	-	
82	アラクロール			728		728	728	-	-	
84	HCFC-142b		1,546	516	3,938	6,001	6,001	-	-	
85	HCFC-22	6,000	36,064	18,252	797	55,113	61,113	10%	90%	
90	シマジン又はCAT	0		173	33	206	206	0%	100%	
92	イミベンコナゾール		0	9	0	9	9	-	-	
93	クロロベンゼン		125	400		525	525	-	-	
94	CFC-115		305	927		1,232	1,232	-	-	
95	クロロホルム	58,650	2,014	84	293	2,390	61,040	96%	4%	
96	塩化メチル	3,200	0			0	3,200	100%	0%	
97	MCP又はMCPA			9		9	9	-	-	
98	テニルクロール			66		66	66	-	-	
99	五酸化バナジウム	10	306			306	316	3%	97%	
100	コバルト及びその化合物	1,494	8			8	1,502	99%	1%	
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	1	860			860	861	0%	100%	
102	酢酸ビニル	0	741	826	12	1,580	1,580	0%	100%	

対象化学物質		排出量(kg/年;データの種類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
103	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート		0				0	0	-	-
105	フルバリネート			55			55	55	-	-
106	フェンバレレート		0	100			100	100	-	-
107	シペルメトリン			108			108	108	-	-
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	2	29		230		260	262	1%	99%
109	2-(ジエチルアミノ)エタノール		138				138	138	-	-
110	チオベンカルブ又はベンチオカーブ	0	1	2,187			2,188	2,188	0%	100%
111	カフェンストロール			818			818	818	-	-
112	四塩化炭素	170						170	-	-
113	1,4-ジオキサン	290	119				119	409	71%	29%
114	シクロヘキシルアミン	300	285				285	585	51%	49%
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	0	2				2	2	0%	100%
116	1,2-ジクロロエタン	11,283	155				155	11,438	99%	1%
117	塩化ビニリデン	39,014	1				1	39,015	100%	0%
118	cis-1,2-ジクロロエチレン	431						431	-	-
119	trans-1,2-ジクロロエチレン	120						120	-	-
121	CFC-12	720	5,591	3,493	1,941	4,613	15,639	16,359	4%	96%
122	プロピザミド			200			200	200	-	-
123	CFC-114	180			78		78	258	70%	30%
124	HCFC-123		29	123			151	151	-	-
125	フルスルファミド		0	144			144	144	-	-
126	ベンゾフェナップ			452			452	452	-	-
129	ジウロン又はDCMU			123	78		201	201	-	-
130	リニューロン		0	580			580	580	-	-
131	2,4-D又は2,4-PA			271			271	271	-	-
132	HCFC-141b	1,100	20,326	2,553	7,177		30,056	31,156	4%	96%
134	1,3-ジクロロ-2-プロパノール	0	18,564				18,564	18,564	0%	100%
135	1,2-ジクロロプロパン		546				546	546	-	-
137	D-D	0	0	123,909			123,909	123,909	0%	100%
139	o-ジクロロベンゼン	0	0	6,544	143		6,687	6,687	0%	100%
140	p-ジクロロベンゼン	0	0		153,645		153,645	153,645	0%	100%
141	ピラゾキシフェン			48			48	48	-	-
142	ピラゾレート			350			350	350	-	-
143	ジクロベニル又はDBN			480			480	480	-	-
144	HCFC-225	1,600	2,652				2,652	4,252	38%	62%
145	塩化メチレン	111,187	11,218				11,218	122,405	91%	9%
146	ジチアノン		0	1,384			1,384	1,384	-	-
147	イソプロチオラン			2,204			2,204	2,204	-	-
148	エディフェンホス又はEDDP			412			412	412	-	-

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
151	エチルチオメトン又はジスルホトン		0	1,735			1,735	1,735	-	-
153	ジチオリン酸O-2, 4-ジクロロフェニル-O-エチル-S-プロピル			124	0		124	124	-	-
154	メチダチオン又はDMTP	0	0	1,998			1,998	1,998	0%	100%
155	マラソン又はマラチオン		0	520			520	520	-	-
156	ジメエート		0	219			219	219	-	-
158	2, 4-ジニトロフェノール		0				0	0	-	-
159	ジフェニルアミン		1				1	1	-	-
161	カルボスルファン			81			81	81	-	-
163	2, 6-ジメチルアニリン		0				0	0	-	-
165	フェノチオカルブ		0	315			315	315	-	-
166	N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド		14	1,201	15,419		16,634	16,634	-	-
167	トリクロルホン又はDEP		1	690	30		721	721	-	-
169	パラコート又はパラコートジクロリド	0		1,343	187		1,530	1,530	0%	100%
170	エスプロカルブ		0	846			846	846	-	-
172	N, N-ジメチルホルムアミド	8,298	864	3,364			4,228	12,526	66%	34%
173	フェントエート又はPAP		0	938			938	938	-	-
174	アイオキシニル			180			180	180	-	-
175	水銀及びその化合物	0	85				85	85	0%	100%
176	有機スズ化合物		6				6	6	-	-
177	スチレン	7,011	2,376	1,275		22,576	26,226	33,237	21%	79%
178	セレン及びその化合物	1	310				310	311	0%	100%
179	ダイオキシン類	1,899	1,062	694	1	9	1,766	3,665	52%	48%
180	ダゾメット		0	18,914			18,914	18,914	-	-
181	チオ尿素	0	55				55	55	0%	100%
183	ピラクロホス			246			246	246	-	-
184	シアノホス又はCYAP		0	80			80	80	-	-
185	ダイアジノン		0	14,108	25		14,134	14,134	-	-
186	ピリダフェンチオン			194	23		217	217	-	-
188	クロルピリホス		0	649			649	649	-	-
189	イソキサチオン		0	652	155		807	807	-	-
192	フェントロチオン又はMEP		30	5,856	686		6,572	6,572	-	-
193	フェンチオン又はMPP		0	4,691	0		4,692	4,692	-	-
194	クロルピリホスメチル			213			213	213	-	-
196	イプロベンホス又はIBP			4,106			4,106	4,106	-	-
198	ヘキサメチレンテトラミン		3	432			434	434	-	-
199	クロロタロニル又はTPN		912	2,770	400		4,082	4,082	-	-
200	テトラクロロエチレン	342	5,195				5,195	5,537	6%	94%
204	チウラム又はチラム	0	70	215			285	285	0%	100%

対象化学物質		排出量(kg/年;データの種類はmg-TEQ/年)					構成比			
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
205	テレフタル酸	0	15				15	15	0%	0%
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1,220	7	12			19	1,239	98%	2%
208	トリクロロアセトアルデヒド		0				0	0	-	-
209	1, 1, 1-トリクロロエタン	2,705						2,705	-	-
210	1, 1, 2-トリクロロエタン	505	0				0	505	100%	0%
211	トリクロロエチレン	4,701	2,724				2,724	7,425	63%	37%
213	CFC-113				0		0	0	-	-
214	クロロピクリン		3	219,016			219,018	219,018	-	-
215	ケルセン又はジコホル		0	740	30		770	770	-	-
216	トリクロピル			88			88	88	-	-
217	CFC-11	460	3,280	1,722	3,683		8,686	9,146	5%	95%
218	1, 3, 5-トリリス(2, 3-エポキシプロピル)-1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6(1H, 3H, 5H)-トリオン	29	0				0	29	100%	0%
220	トリフルラリン		0	2,296			2,296	2,296	-	-
222	プロモホルム		7	40	142		188	188	-	-
224	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	581	6,713	4,735	412	26,355	38,214	38,795	1%	99%
225	o-トルイジン	0	0				0	0	0%	0%
226	p-トルイジン	1						1	-	-
227	トルエン	698,179	132,792	90,406	2,491	336,435	562,125	1,260,304	55%	45%
230	鉛及びその化合物	0	94	770			863	863	0%	100%
231	ニッケル	5	4				4	9	56%	44%
232	ニッケル化合物	0	30				30	30	0%	100%
238	N-ニトロソジフェニルアミン		2				2	2	-	-
239	p-ニトロフェノール		0				0	0	-	-
240	ニトロベンゼン		0				0	0	-	-
241	二硫化炭素	74,000	7				7	74,007	100%	0%
242	ノニルフェノール	0	48	1			50	50	0%	100%
243	バリウム及びその水溶性化合物	88	2				2	90	98%	2%
244	ピクリン酸		0				0	0	-	-
245	シメトリン			46			46	46	-	-
246	オキシ銅又は有機銅		0	1,163			1,163	1,163	-	-
248	エチオン			40			40	40	-	-
249	ジラム		4	235			239	239	-	-
250	ポリカーバメート		0	1,261			1,261	1,261	-	-
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアンモニウム=クロリド		108	1,467	2,266		3,841	3,841	-	-
252	砒素及びその無機化合物	0	38				38	38	0%	100%
253	ヒドラジン	1,323	364				364	1,687	78%	22%
254	ヒドロキノ	0	125				125	125	0%	100%

対象化学物質		排出量(kg/年;データの種類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
256	2-ビニルピリジン		0				0	0	-	-
257	ビテルタノール			75	0		75	75	-	-
258	ピペラジン		22				22	22	-	-
259	ピリジン		13				13	13	-	-
260	カテコール		0				0	0	-	-
264	m-フェニレンジアミン		3				3	3	-	-
266	フェノール	0	431				431	431	0%	100%
267	ペルメトリン		25	334	112		471	471	-	-
268	1,3-ブタジエン			555	673	32,920	34,149	34,149	-	-
269	フタル酸ジ-n-オクチル	0	0				0	0	0%	0%
270	フタル酸ジ-n-ブチル	0	350	277			628	628	0%	100%
271	フタル酸ジ-n-ヘプチル	3	0				3	3	100%	0%
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	2,810	6	29			35	2,845	99%	1%
273	フタル酸n-ブチル=ベンジル		0				0	0		
274	ブプロフェジン		0	422			422	422	-	-
275	テブフェノジド			2			2	2	-	-
276	ベノミル		0	760			760	760	-	-
277	シハロホップブチル			519			519	519	-	-
278	フェンピロキシメート			20			20	20	-	-
279	プロパルギット又はBPPS		0	537			537	537	-	-
280	ピリダベン		0	540			540	540	-	-
281	テブフェンピラド			50			50	50	-	-
282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド		29				29	29	-	-
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	2,053	49,254				49,254	51,307	4%	96%
284	プロピネブ		0	210			210	210	-	-
287	2-ブロモプロパン		0				0	0	-	-
288	臭化メチル		19,158	22,190			41,348	41,348	-	-
289	酸化フェンブタスズ		0	200			200	200	-	-
291	エンドスルファン又はベンゾエピン			171	9		180	180	-	-
292	ヘキサメチレンジアミン		0				0	0	-	-
293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート		0				0	0	-	-
294	ベリリウム及びその化合物		56				56	56	-	-
297	塩化ベンジル	0	0				0	0	0%	0%
298	ベンズアルデヒド		0	257		7,344	7,601	7,601	-	-
299	ベンゼン	10,241	1,112	13,644	549	117,918	133,223	143,464	7%	93%
300	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	0	1				1	1	0%	100%
301	メフェナセット		0	1,161			1,161	1,161	-	-
304	ほう素及びその化合物	13,895	99,597	44	2		99,644	113,539	12%	88%

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイイシシ類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
306	PCB	0	0				0	0	0%	0%
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	2,359	2,693	43,739	292,753		339,185	341,544	1%	99%
308	ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル		260	6,394	502		7,156	7,156	-	-
309	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	58	1,465	28,306	1,831		31,601	31,659	0%	100%
310	ホルムアルデヒド	6,181	18	1,983	830	101,709	104,540	110,721	6%	94%
311	マンガン及びその化合物	16,894	303				303	17,197	98%	2%
312	無水フタル酸	0	0				0	0	0%	0%
313	無水マレイン酸	0	1				1	1	0%	100%
314	メタクリル酸	9	0				0	9	100%	0%
315	メタクリル酸2-エチルヘキシル		0				0	0	-	-
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	2						2	-	-
320	メタクリル酸メチル	38	10				10	48	79%	21%
322	フェリムゾン			951			951	951	-	-
324	メチル＝イソチオシアネート			1,360			1,360	1,360	-	-
325	イソプロカルブ又はMIPC			57			57	57	-	-
326	プロポキスル又はPHC			5	37		42	42	-	-
328	XMC			20			20	20	-	-
329	カルバリル又はNAC		1	1,013	76		1,089	1,089	-	-
330	フェノブカルブ又はBPMC			717	92		808	808	-	-
331	ハロスルフロメチル			75			75	75	-	-
332	アミラズ			180			180	180	-	-
333	カーバム		0	1,010			1,010	1,010	-	-
334	6-メチル-1,3-ジチオロ[4,5-b]キノキサリン-2-オン			120			120	120	-	-
338	メタートリレンジイソシアネート	0	0				0	0	0%	0%
342	ピリブチカルブ			694			694	694	-	-
346	モリブデン及びその化合物		91				91	91	-	-
348	ジメチルビンホス			134			134	134	-	-
350	ジクロロボス又はDDVP	0	0	3,349	380		3,729	3,729	0%	100%
353	りん酸トリス(ジメチルフェニル)		1				1	1	-	-
354	りん酸トリ-n-ブチル		7				7	7	-	-
合計		1,226,641	543,147	994,287	845,998	950,802	3,334,234	4,560,875	27%	73%